

不適合情報

2017年10月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋換気空調系空冷チラー(F)圧縮機の冷水入口温度スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	2号機	復水ろ過装置／復水脱塩装置の監視用計算機No. 2CPUに動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該装置はNo. 1CPUにて監視中。	
3	3号機	高電導度廃液系収集ポンプ(B)の圧力抑制室プール水排水系側移送元弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	取水口除塵装置洗浄水ポンプ(B)の点検時、下部シャフト(駆動力を伝える回転軸)のライニングに部分的な膨れを確認した。当該シャフトを修理。	
5	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)(C)の点検時、分解部品(主軸、羽根車他)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
6	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(No. 27-47/30-63)スクラム配管隔離弁の点検時、弁座シート面に傷を確認した。当該弁を修理。	